

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【公開番号】特開 2018-159787 (P2018-159787A)

【公開日】平成 30 年 10 月 11 日 (2018.10.11)

【年通号数】公開・登録公報 2018-039

【出願番号】特願 2017-56479 (P2017-56479)

【国際特許分類】

G 1 0 H 1/18 (2006.01)

G 1 0 H 1/32 (2006.01)

【F I】

G 1 0 H 1/18 Z

G 1 0 H 1/32 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 27 日 (2020.2.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するため、本発明の一態様の電子楽器は、

第 1 波長の光を吸収して第 1 光を発する第 1 発光部材が第 1 記号のパターンで、第 2 波長の光を吸収して第 2 光を発する第 2 発光部材が第 2 記号のパターンで、内側にそれぞれ配置されている鍵を含む鍵盤と、

前記第 1 波長を含み且つ前記第 2 波長を含まない光と、前記第 2 波長を含み且つ前記第 1 波長を含まない光と、を前記鍵に対してそれぞれ照射する光源部と、

制御部と、

を備え、

前記制御部は、

設定された楽音発音モードにしたがって、押鍵操作に応じた楽音の発音指示を受け付ける発音指示受付処理と、

前記鍵に対して、第 1 記号表示モードが設定されている場合に前記第 1 記号を表示させ、第 2 記号表示モードが設定されている場合に前記第 2 記号を表示させる表示処理と、

を実行する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 波長の光を吸収して第 1 光を発する第 1 発光部材が第 1 記号のパターンで、第 2 波長の光を吸収して第 2 光を発する第 2 発光部材が第 2 記号のパターンで、内側にそれぞれ配置されている鍵を含む鍵盤と、

前記第 1 波長を含み且つ前記第 2 波長を含まない光と、前記第 2 波長を含み且つ前記第 1 波長を含まない光と、を前記鍵に対してそれぞれ照射する光源部と、

制御部と、

を備え、

前記制御部は、

設定された楽音発音モードにしたがって、押鍵操作に応じた楽音の発音指示を受け付ける発音指示受付処理と、

前記鍵に対して、第1記号表示モードが設定されている場合に前記第1記号を表示させ、第2記号表示モードが設定されている場合に前記第2記号を表示させる表示処理と、  
を実行する電子楽器。

【請求項2】

前記第1発光部材と前記第2発光部材はそれぞれ重ねて配置され、

前記光源部が前記第1波長を含み且つ前記第2波長を含まない光を照射することにより、前記表示部に前記第1記号のパターンを表示させ、

前記光源部が前記第2波長を含み且つ前記第1波長を含まない光を照射することにより、前記鍵に前記第2記号のパターンを表示させる請求項1に記載の電子楽器。

【請求項3】

前記鍵は、内部かつ前記第1発光部材又は前記第2発光部材の外側に、外部からの紫外線を遮断する紫外線遮断部材を備えることを特徴とする請求項1又は2に記載の電子楽器。

【請求項4】

前記第1発光部材が前記第1波長の光を受けて前記第1光を発する第1変換効率が、前記第2発光部材が前記第2波長の光を受けて前記第2光を発する第2変換効率より高い場合に、前記第1発光部材が前記第2発光部材の下側に配置され、

前記第2変換効率が前記第1変換効率より高い場合に、前記第2発光部材が前記第1発光部材の下側に配置されることを特徴とする請求項1から3のいずれか1項に記載の電子楽器。

【請求項5】

第1波長の光を吸収して第1光を発する第1発光部材が第1記号のパターンで、第2波長の光を吸収して第2光を発する第2発光部材が第2記号のパターンで、内側にそれぞれ配置されている鍵を含む鍵盤と、

前記第1波長を含み且つ前記第2波長を含まない光と、前記第2波長を含み且つ前記第1波長を含まない光と、を前記鍵に対してそれぞれ照射する光源部と、

を備る電子楽器の制御部に、

設定された楽音発音モードにしたがって、押鍵操作に応じた楽音の発音指示を受け付ける発音指示受付処理と、

前記鍵に対して、第1記号表示モードが設定されている場合に前記第1記号を表示させ、第2記号表示モードが設定されている場合に前記第2記号を表示させる表示処理と、  
を実行させる方法。

【請求項6】

第1波長の光を吸収して第1光を発する第1発光部材が第1記号のパターンで、第2波長の光を吸収して第2光を発する第2発光部材が第2記号のパターンで、内側にそれぞれ配置されている鍵を含む鍵盤と、

前記第1波長を含み且つ前記第2波長を含まない光と、前記第2波長を含み且つ前記第1波長を含まない光と、を前記鍵に対してそれぞれ照射する光源部と、

を備る電子楽器の制御部に、

設定された楽音発音モードにしたがって、押鍵操作に応じた楽音の発音指示を受け付ける発音指示受付処理と、

前記鍵に対して、第1記号表示モードが設定されている場合に前記第1記号を表示させ、第2記号表示モードが設定されている場合に前記第2記号を表示させる表示処理と、  
を実行させるプログラム。